

## 制 定 宣 言

今日の教育には、子どもたちに、時代の大きな変化の中にあっても、自ら直面する困難に立ち向かい、乗り越えていこうとする力を育てていくことが求められております。

一方、子どもたちの学力低下への懸念、道徳心や規範意識、公共心の希薄さ、家庭や地域社会の教育力の低下などが指摘されています。

もとより、教育は、人格の完成を目指すとともに、社会の形成者を育成する使命を持ち、まさに、社会の存立基盤をなすものであります。

北海道の未来を託す子どもたちが、明るく生き生きと毎日を過ごし、将来に向かって夢や目標の実現に向けて、自己を高めながら成長していくことは、私たちの願いであり、その環境を整えていくことは、私たちの責務です。

すべての道民が、教育についての理解と関心を高め、家庭、学校、地域がそれぞれの役割を担い、『北海道の子どもたちは、道民の手で育んでいく』という思いをもって、語り合い、行動する契機となる日として、毎年11月1日を『北海道教育の日』とすることを、本日、ここに宣言します。

平成18年11月1日

「北海道教育の日」制定推進協議会